

(4) 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準(必修・選択別の必修単
位修得数及び修得可能学位)

①成績基準及び成績分布

1) 単位の認定と成績の評価基準

I. 単位認定の方法

単位の認定は、試験、レポート、実習・実技などの評定、論文の審査などによって行われます。

II. 単位認定を受ける資格

次の資格を満たしているときに、単位の認定を受けることができます。

- ・ 履修登録をしている科目で、授業時間の2/3以上の出席が必要です。
- ・ 授業料などを納入していなければなりません。あるいは学費等納入延期願をもって納入を猶予されていなければなりません。
- ・ 試験中に不正行為があったと認められた場合、当該科目の単位は認定されません。

III. 評点

成績は100点満点で評価されますが、学生や外部に成績として開示される場合、S、A、B、C、Dによって表示されます。Dは不合格ですから、必修科目は再履修、選択必修科目は他の科目から選択するか、再履修することが必要です。再試験はB～Dの範囲で評価され、S、Aとなることはありません。なお、他大学等で修得した単位を認定された場合、成績証明書等において○印で表記されます。

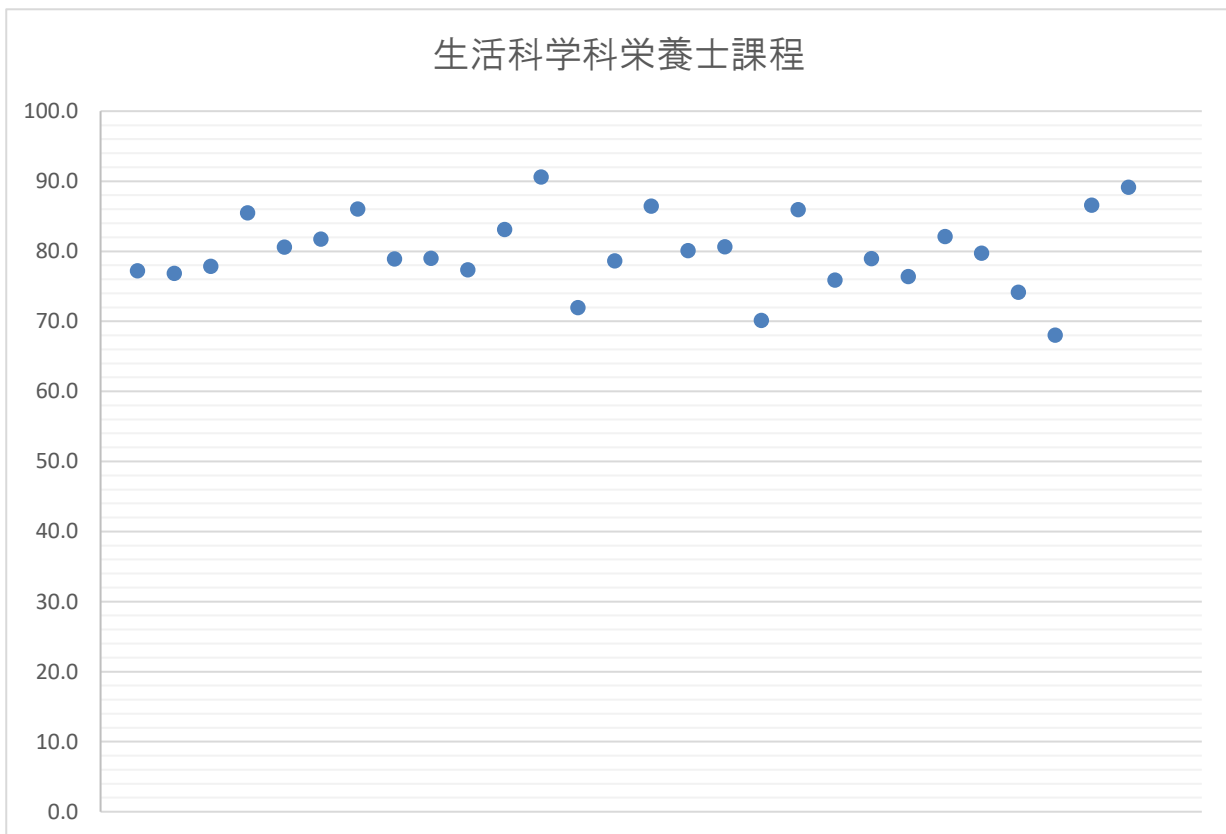
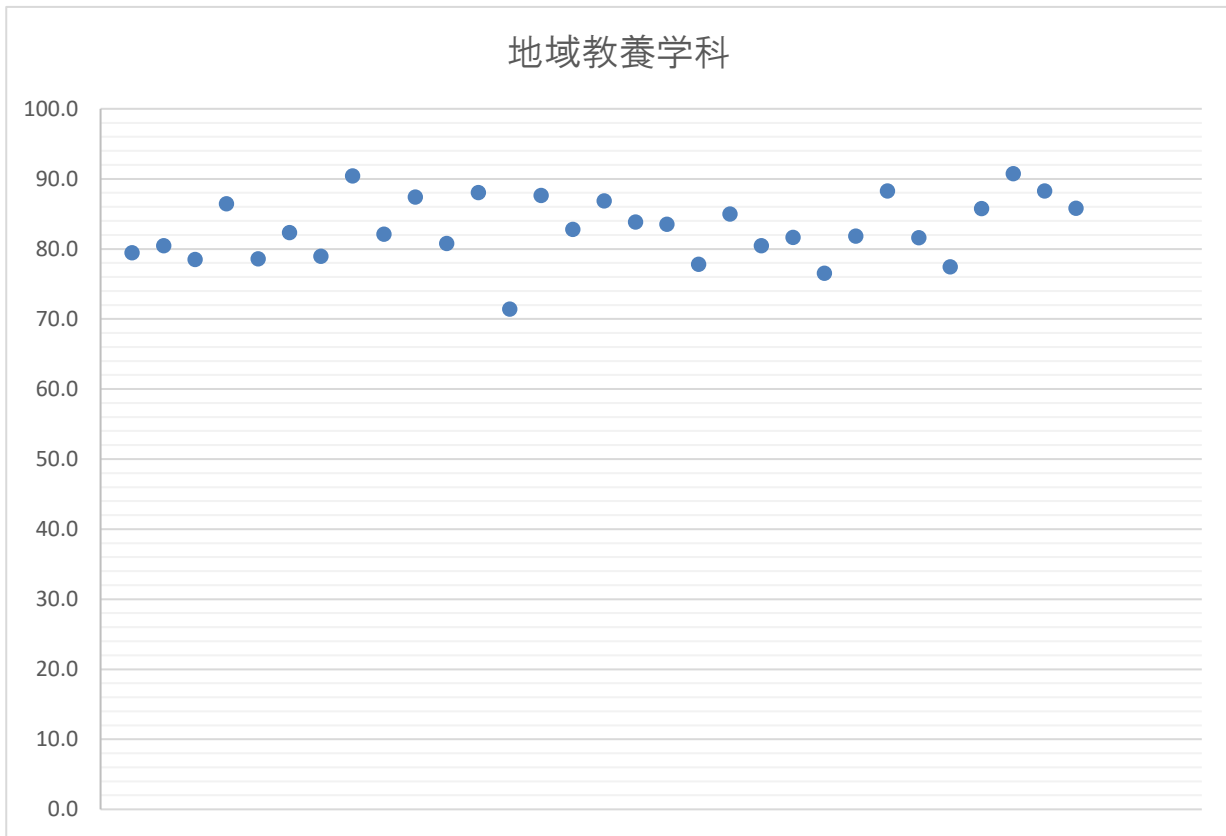
S : 100～90点 A : 89～80点 B : 79～70点 C : 69～60点 D : 60点未満

2) 卒業に当たっての基準(卒業要件)および修得可能学位

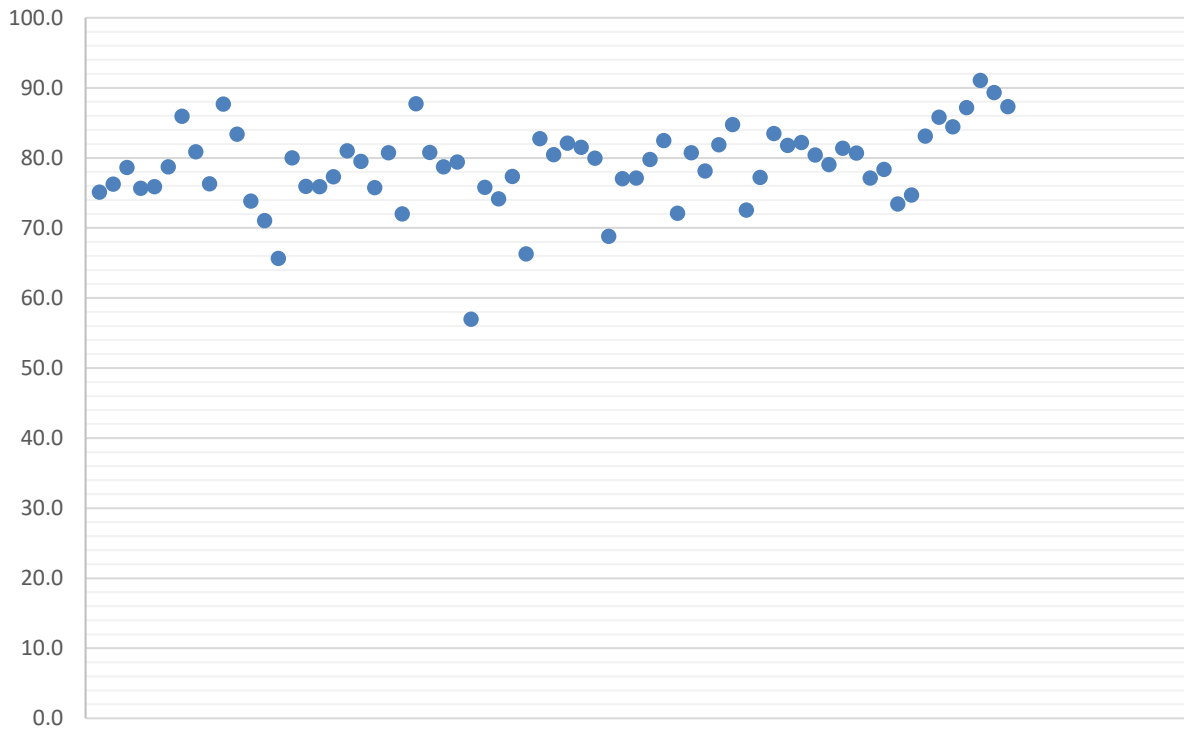
学科	課程 専攻	卒業に必要な単位数及び卒業に当たっての基準		修得可能 学位
地域 教養	—	62 単 位	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教養科目から6単位(必修6単位) ・ 専門科目から42単位(必修10単位、選択32単位) ・ 共通教養科目又は専門科目から14単位 	短期大学士 (地域教養)
生 活 科 学	栄養士 課程	62 単 位	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教養科目から10単位(必修9単位、選択1単位) ・ 専門科目から52単位(必修20単位、選択32単位) 	短期大学士 (生活科学)
社 会 福 祉	子ども 福祉 専攻	62 単 位	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教養科目から6単位(必修6単位) ・ 専門科目から16単位(必修16単位) ・ 教養科目又は専門科目から40単位 	短期大学士 (社会福祉学)
	介護 福祉 専攻	62 単 位	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共通教養科目から6単位(必修6単位) ・ 専門科目から48単位(必修16単位、選択32単位) ・ 共通教養科目又は専門科目から8単位 	

3) 成績分布

2017（平成 29）年度生が卒業までに単位取得した全科目の平均点分布図です。



社会福祉科子ども福祉専攻



社会福祉科介護福祉専攻

